

図書だより



第 5 号

2020年10月5日発行

須賀川第三中学校図書室

10月になりました。図書室には新しい本がたくさん入り、昼休みは本を借りたり返したり、たくさんのひとが図書室を利用しています。これから、まだまだ新しい本が入荷しますので楽しみに。

みなさんは本を読むことの大切さって何だと思えますか？知識が増えること、読解力がつくこと、想像力が豊かになること、思考力が深まること、ほんとうにいろいろありますが、中でも若いみなさんには、本を読んで感動する経験を大切にしてほしいと思います。深く心を動かされるような本には、みなさんを成長させてくれる力があります。ニュース番組やEテレ「にほんごであそぼ」の総合指導などでもおなじみの齋藤孝先生は著書の中で次のように述べています。

ネット上の情報を読むのと、読書とは行為として全然違います。ネットで文章を読むとき、私たちは「読者」ではありません。「消費者」なのです。こちらが主導権を握っていて、より面白いものを選ぶ。

読書は体験です。実際、読書で登場人物に感情移入しているときの脳は、体験しているときの脳と近い動きをしているという話もあります。自分一人の体験には限界がありますが、読書で疑似体験することもできます。読書によって人生観、人間観を深め、想像力を豊かにし、人格を大きくしていくことができるのです。(『読書をする人だけがたどり着ける場所』齋藤孝/著 SB 新書) より一部抜粋

良い本をたくさん読んでください。

今月のおすすめ本



『線は、僕を描く』砥上裕将/著

交通事故で両親を亡くしてから、喪失感を抱え、孤独な毎日を送っていた霜介。たまたま展示会の設営を手伝ったことで、水墨画の巨匠、篠田湖山と知り合い、半ば強引に弟子にされてしまう。戸惑いながら湖山のもとに通ううちに、霜介は水墨画に魅了されていく。

新しい本が入りました

小説弱虫ペダル1～3	渡辺航/原作	鬼滅の刃きょうだいの絆と鬼殺隊	吾峠呼世晴/原作
思い、思われ、ふり、ふられ	咲坂伊緒/原作	ビブリア古書堂の事件手帖II	三上 延
黒子のバスケ	藤巻忠俊/原作	少年と犬	馳 星周
糸 映画ノベライズ	時海結衣	後宮の烏1・2	白川紺子
もしも明日があるのなら、君に好きだと伝えたかった。	miNato	まち	小野寺史宜
鍵のない夢を見る	辻村深月	あの家に暮らす四人の女	三浦しをん

ほかにもいろいろあります！